

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		盛岡北部行政事務組合事務事業		事業コード	1696
担当課等	所属名	環境部 廃棄物対策課		担当係名	
	課長名	千葉 良高	担当者名	弥藤 威史	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 1目 一部事務組合負担金(003-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 17年度～)					
事務事業の概要	盛岡市(玉山区に限る。)八幡平市、葛巻町及び岩手町のし尿処理を行う盛岡北部行政事務組合に対し、構成市町として分担金を納入するほか、構成市町と組合の運営について協議し廃棄物の適正な処理と生活環境の保全を図る。					
根拠法令等	地方自治法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第4条)、盛岡北部行政事務組合格約					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
平成18年1月10日に盛岡市と玉山村が合併し、玉山村が構成団体となっていた盛岡北部行政事務組合の構成団体となった。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
下水道施設等の普及により処理量は減少傾向にあるが、環境に対する意識の高まりからより一層の環境負荷の軽減が望まれている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	①盛岡北部行政事務組合 ②玉山区から排出されるし尿及び浄化槽汚泥	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 盛岡北部行政事務組合	単位	組合
				B. 玉山区のし尿汲取り及び浄化槽設置世帯数	単位	世帯
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ①組合構成市として担当者会議等に出席し、組合の事業について、関係団体と協議した。 ②玉山区から排出されたし尿等を適正に処理した。 ③組合運営費の一部を負担した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 22年度と同様に実施し、引き続き廃棄物の適正な処理が図られるよう働きかける。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 事務局会議等の出席回数	単位	回
				B. 適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の総処理量	単位	kl
				C. 1日あたりのし尿及び浄化槽汚泥の処理量(し尿及び浄化槽汚泥の年間処理量÷処理施設稼働日数)	単位	kl
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	組合の事業が適正かつ効率的に運営されることにより、対象である玉山区のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の割合 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	%
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	環境衛生が守られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	盛岡北部行政事務組合	組合	1	1	1	1	1	1	28年度 1
対象 指標B	玉山区のし尿汲取り及び浄化槽設置世帯数	世帯	3,913	3,988	3,988	3,988	3,988	3,988	28年度 3,988
対象 指標C									年度
活動 指標A	事務局会議等の出席回数	回	7	6	6	6	6	6	28年度 6
活動 指標B	適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の総処理量	kl	7,261	7,263	7,263	7,224	7,224	7,224	28年度 7,224
活動 指標C	1日あたりのし尿及び浄化槽汚泥の処理量(し尿及び浄化槽汚泥の年間処理量÷処理施設稼働日数)	kl	19.9	19.9	19.9	19.8	19.8	19.8	28年度 19.8
成果 指標A	適正に処理されたし尿及び浄化槽汚泥の割合	%	100	100	100	100	100	100	28年度 100
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	80,310	81,187	87,880	86,155	86,123	86,123	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	80,310	81,187	87,880	86,155	86,123	86,123	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	80,310	81,187	87,880	86,155	86,123	86,123	*****
	延べ業務時間数	時間	70	70	70	70	70	70	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	280	280	280	280	280	280	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	80,590	81,467	88,160	86,435	86,403	86,403	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 組合が適正かつ効率的に運営されることにより、廃棄物の適正処理が推進され、生活環境の保全に繋がる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 組合事業が適正に執行されるよう働きかけることにより、経費の削減や一層の環境負荷の低減が見込まれる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 玉山区から発生するし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理することができなくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 盛岡地区衛生処理組合及び紫波、稗貫衛生処理組合に係る事務事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 盛岡地域及び都南地域においても当該事業と同様に一部事務組合が行っており、将来の更なる広域化に向け関係団体と協議を始めたところであるが、現段階では各組合は地区内の処理人口を基に施設整備していることから統廃合は難しい。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 廃棄物を適正かつ効率的に処理することにより、事務費を削減することができる。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 市の選任担当者は1人であり、従事時間の大半は会議等の出席時間であることから、人件費の削減余地はない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 玉山区におけるし尿処理が必要な区域全体に対して処理できる体制を整えている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 平成20年4月に、し尿の汲取する処理手数料を改定したところであるが、今後とも、受益者負担の観点から、処理手数料の適正な負担のあり方を検討する必要がある。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 組合事業が適正かつ効率的に執行されるよう働きかける。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 盛岡地域, 都南地域と整合性を図り事務の改善を行う必要があるとともに, 事務局内において構成市町及び組合が共通の認識を持つ必要があることから引き続き協議を進めていく。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>組合の適正な運営について事務局会議等で協議を行った。今後も効率的な業務運営について, 引き続き構成町村と組合で協議を行っていく必要がある。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>一部事務組合の運営事務であることから現状維持とする。ただし, 構成団体として組合の効率的な運営について引き続き協議していく。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								